

簡単取り付け サイクルレコーダー KH-BDR100

取扱説明書 保証書添付



Ver1.02

この度は本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

- 本機の性能を十分に発揮させると共に、永年支障なくお使い頂くために、ご使用前にお読みください。お読みになった後は、保証書付ですので大切に保管し必要に応じてご利用ください。
- 保証書に、「お買い上げ日、販売店名」などの記入があるかを必ずお確かめください。
- 写真及びイラストは、実際の製品と異なる場合がございます。
- 本製品のデザイン、仕様は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

目次

・はじめにP1
・安全上のご注意P2
・ご使用の前にP4
1. 本体各部名称・機能P5
2. 本体の準備および接続P6
3. 本体の取り付け方法P8
4. 本体使用方法P9
5. その他の使用方法P10
6. 注意すべき内容P11
7. 主な仕様P12
8. 故障かなと思ったらP13
・保証書巻末

はじめに

この度は当社製品をご購入いただき誠にありがとうございます。本製品を安全にご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みにになり、正しくご使用ください。
本取扱説明書の最終ページに製品保証書が付いております。本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。

セット内容

以下が揃っているかを確認してください。不足品がありましたら弊社までお問い合わせください。
また、改良のため予告無く製品内容が変更されることもありますので予めご了承ください。

※レンズ部には保護フィルムが装着されているので、赤いタグを持ちはがしてください。

- 本体 ×1
- 充電用USBケーブル ×1
- 取り付け用ステー ×1
- 防水リアキャップ(ストラップ付) ×1
- 取扱説明書 ×1
- 専用microSDカード(64GB)

【注意事項】

本製品にはACアダプターは付属しておりません。また、市販のものをお使いいただくにあたり、本取扱説明書をお読みにになり、安全のために仕様や用法をお守りください。



本体



充電用USBケーブル



取り付け用ステー



専用SDカード(64GB)



防水リアキャップ
(ストラップ付)。

※防水/防てきのために本
体に必ず装着して下さい。




取扱説明書
(保証書付)




安全上のご注意

製品本体および取扱説明書には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。下記の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■表示の意味





表示		表示の意味
	危険	この表示を無視し取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷(*1)を負う可能性が高いことを示します。
	警告	この表示を無視し取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されることを示します。
	注意	この表示を無視し取扱いを誤った場合、人が傷害(*2)を負う、又は物的損害(*3)の発生が想定されることを示します。

■図記号の意味

図記号	図記号の意味
 禁止	●は、禁止(やってはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	●は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	●は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

— 警告 —

使用するとき

●本体に強い衝撃を与えないこと	 禁止	故障や破損の原因となります。
●本体が走行中に落下しないように車両へ確実に取り付けること	 注意	事故・横転の原因となります。また本体の故障の原因となります。
●運転の妨げになったりするような場所には取り付けないでください	 禁止	事故やケガの原因となります。
●高温になる場所で長時間放置及び使用しないでください。	 禁止	熱暴走を起こし故障の原因となります。また長時間炎天下の元にさらすと本体が熱くなりやけどの原因となります。

●修理・分解・改造しないこと	 分解禁止	火災・感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店またはサービスセンターにご依頼ください。
●内部に異物を入れないこと	 異物挿入禁止	針やクリップなどの金属類、紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災や感電の原因となります。
●水に濡らしたりしないこと	 水ぬれ禁止	火災・感電の原因になります。飲み物をこぼしたりしないでください。
●内蔵電池から液体が漏れてしまった場合、液体を吸い込んだり飲んだりしないこと	 禁止	中毒をおこすおそれがあります。万一、目や口に入った場合は、水で洗い医師の診察を受けてください。
●走行中は本機の操作をしないこと	 操作禁止	歩行者や車両との接触及び事故のおそれがあります。
●本製品を道路上で使用する場合は、各地方自治体の条例、各都道府県の道路交通法に従うこと。	 注意	本製品をお使いになる各地方自治体、各都道府県のHP等をご確認ください。
●本製品は充電式です。必ず付属の電源ケーブルをご使用ください。	 指示	市販品の使用は故障の原因になります。故障・紛失等は販売店またはサービスセンターにご依頼ください。
●事故発生時は確実な証拠保存の為に必ず電源をお切りください。	 注意	停止を押さずに映像が上書きされた際いかなる場合も責任・義務を負いません。
充電について ※本製品にACアダプターは付属していません		
●充電コードを分解、改造、修理しないこと	 分解禁止	火災・感電の原因となります。
●充電コードは付属のものを使用すること	 禁止	指定以外の充電コードをしようすると、火災・故障の原因となります。
●充電コードを傷付けたり、加工、加熱、引っ張ったり、重いものを乗せる、挟む、無理に曲げる、ねじる、束ねる等しないこと	 指示	火災・感電の原因となります。
●充電コード内の汚れを取り除く	 指示	充電コード内に汚れが付着している場合は、製品動作が不安定になる場合があります。
●濡れた手で充電コードを抜き差ししないこと	 指示	感電の原因となります。
●充電コードを本体から抜くときはコードを引っ張って抜かないこと	 指示	コードを引っ張って抜くと傷つき、火災、感電の原因となります。コード本体を持ってまっすぐ抜いてください。

ご使用前に

- 自転車用ドライブレコーダーは事故を防止する装置ではありません。
- すべての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- 本機の録画映像は事故等の証拠として効力を保証するものではありません。
- 本機の故障や使用によって生じた損害、記録された映像やデータの消失・損傷・破損による損害については弊社は一切その責任を負いません。
- 本機で録画・撮影した映像は使用方法によっては非撮影者の肖像権・著作権・プライバシーなどの権利を侵害する場合がありますが弊社は一切の責任を負いません。
- LED式信号機は点滅して撮影される場合や色の認識ができない場合があります、そのような場合は前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。それにより発生した損害については弊社は一切の責任を負いません。
- 運転者は走行中本機操作はしないでください。
本機を操作する場合は安全な場所に停車させてから行なってください。
- 静電気や電気ノイズ、水に濡らしたりした場合、長期間使用しなかった場合など撮影されたデータが破損する恐れがあります。
- 自転車から離れる場合には、いたずらや盗難防止のために本機を取り外し持ち歩くことをお勧めいたします。万が一の場合に、弊社としては一切の責任を負いません。
- 本機の防水機能を満たすためには付属の防水リアキャップを取り付ける必要があります。防水リアキャップは確実に取り付けてください。取り付けの不備などで、本機内部に水滴が浸潤したりすると、故障の原因になります。その場合につきましては、本製品の品質保証外となり、保証期間内でも、無償での修理対応は承ることはできませんので、予めご了承ください。

《内蔵充電式バッテリーについて》

ドライブレコーダーとして映像録画時の記録保持用の内部時計を維持するために、本機には700mAhの小型リチウムバッテリーを内蔵しております。

【使用環境について】

- 本機を炎天下の屋外や直射日光の強いところなど、高温になる場所に放置しないでください。
バッテリー内部で異常な化学反応が起こり 液漏れ、発熱、発煙、膨張、破裂、発火などの原因となります。
- 鋭利なもので刺したり、叩いたりしないでください。
バッテリーが破裂や変形したりガス漏れなどにより、液漏れ、発熱、発煙、膨張、破裂、発火などの原因となります。

【取り扱い時の留意事項について】

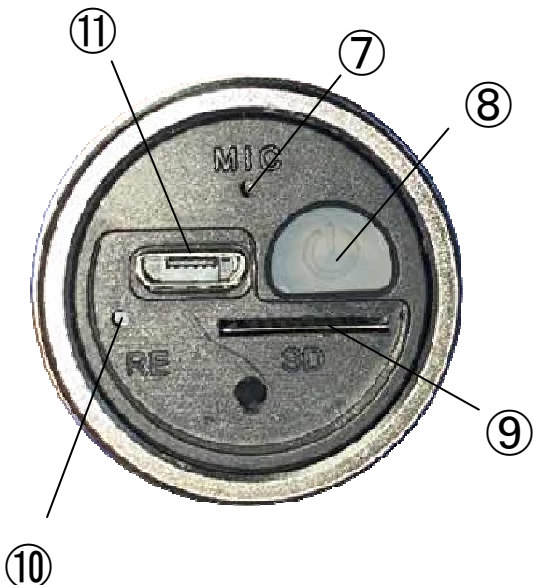
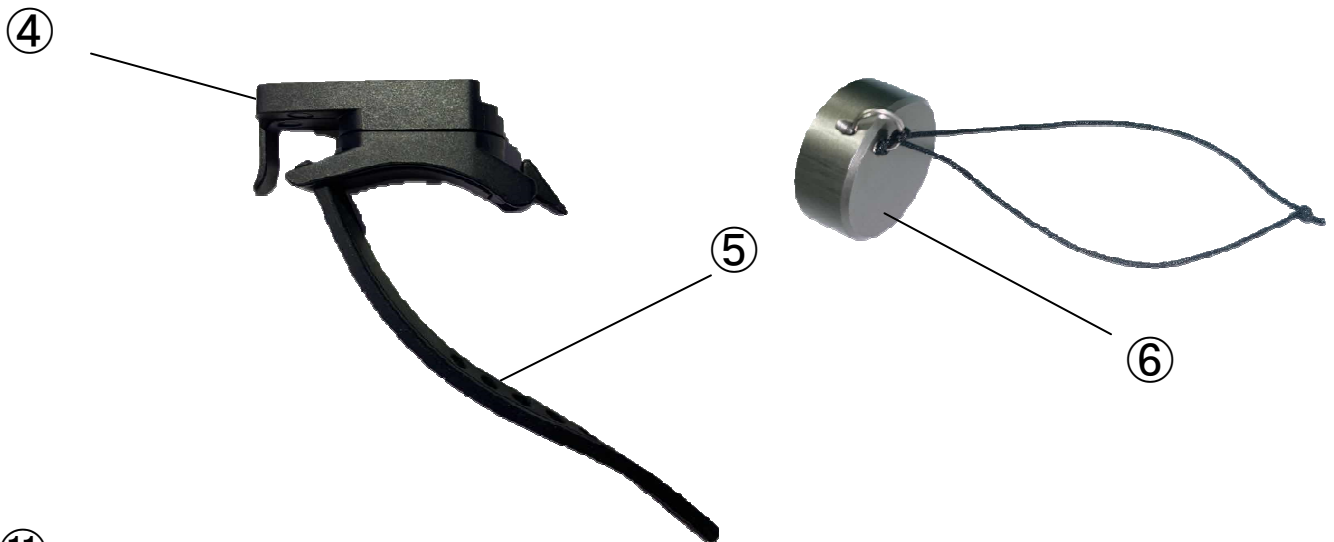
- 工場出荷時に約1年を目安に内部時計を維持調整しております、本機が稼働している状態でも、バッテリーは自然放電してしまいます。
バッテリー性能に限らず自然放電による、長期の内部電力量の担保には限界があります。購入後は速やかに、本機の充電をしてください。

※充電したにも関わらず、なんども内部時計が初期値に戻る場合のみ(時刻設定誤差の±1分程度は製品仕様の許容範囲となりますので、予めご容赦ください。)、当社が保証規定で定めた初期不良期間(お客様購入後30日)以内に、購入された販売店舗様もしくは、弊社コールセンターまでお問い合わせください。

※時刻調整機能は本取り扱い説明書に記述されております。

1: 本体各部名称・機能

本体各部の名称



- ① 赤外線照射口(暗視時自動点灯)
- ② 撮影用レンズ
- ③ 本体取り付け用ステー部
※取り付け用ステー④にスライド取り付けできます。
- ④ 本体取り付け用ステー土台
- ⑤ ハンドルバー取り付け用ゴムバンド
- ⑥ 防水リアキャップ(ストラップ付)
※紛失防止の為付属ストラップをご使用ください。
- ⑦ マイク
- ⑧ 電源ボタン(録画START/STOPボタン兼用)
- ⑨ microSDカードスロット
- ⑩ リセットボタン
- ⑪ 充電用microUSB端子
※変電ケーブル付属

⑩ ※ボタン機能説明のために実物と異なります。
本来はラバー製防水カバーを装着しております。

2: 本体の準備および接続

①充電方法

USB電源アダプターを本体に接続します。

- ①本体裏面にあるUSB充電ケーブル差込口に、付属の充電用USBケーブルを接続します。
- ②USB側をコンセントに通電すると本体裏側の電源ボタンが「赤色と青色が同時に紫色に見えるように点灯」します。
しばらく(10~15秒)すると、「赤色の点灯」のみに変わり充電を開始します。



※満充電の目安は約4時間充電です。充電が満了すると、電源ボタンのランプが赤色点灯が消灯します。

※充電中はSDカードを絶対に出し入れしないでください。データの破損、カード故障の原因となります。

※市販の外部モバイルバッテリーで、本機に給電しながら、録画をすることができます。

※パソコンのUSB端子経由から本機への充電はできません。充電をする際は必ず市販のUSB接続可能なACアダプターをご使用ください。

※市販のUSB端子付きのACアダプターは、5V/1Aのものをご使用ください。ACアダプターの仕様や動作保証についてはご使用になる製品のベンダー様にご確認ください。なお、市販品との組み合わせによるトラブルや故障の誘発については、弊社としては一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。

②microSDカードの装着

■ご使用の前に

本製品には、専用microSDカード(64GB)が1枚付属されております。

映像を撮影するためには、必ず電源がオフの状態でご本品にmicroSDカードを装着してからご使用ください。

※microSDカードは8～64GB(Class10以上/FAT32形式)のものをご用意ください。

※市販のmicroSDカードをご使用の場合は、必ずフォーマット作業をおこなってください。

※パソコンのオペレーションシステムに標準のパーティション管理ソフトでは、容量64GB以上のSDカードをFAT32形式で初期化する機能がサポートされていない場合があります。そのような場合はFAT32形式などサポートできるアプリケーションをお客様自身で入手していただく必要がございます。

【参考情報】

動作確認済のパーティション管理ソフト(※:弊社でのサポートおよび品質保証は対象外です。)

AOMEI Tech Co., Ltd. 様製 AOMEI Partition Assistant

URL:<https://www.aomei.jp/>

■装着方法

microSDカードの向きに注意してカチッという音がするまでツメで押し込んで装着ください。



■取り外し方法

取り外す際は、ツメでカードをカチッと音がするまで押し込み指をはなします。カードが少し出てきますので、まっすぐ引き抜きます。

【留意事項】

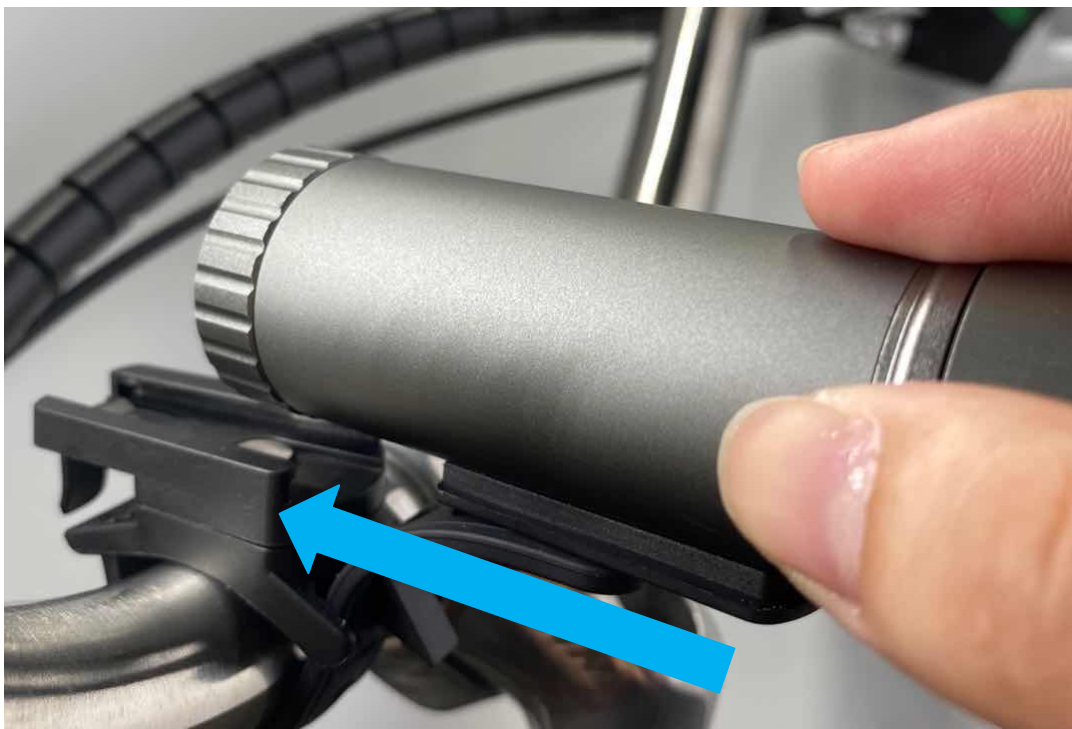
- microSDカードを挿入する向きにご注意ください。間違った向きで無理やり押し込むと、本機およびmicroSDカードが破損する原因となります。
- microSDカードは消耗品です、定期的に新しい物と交換してください。
- microSDカードの性質上、書き込み回数など製品寿命があります。繰り返し書き込みをしていると、カードのメモリ内部に不良箇所が発生する場合がありますので、定期的にフォーマットをすることをおすすめいたします。
- すべてのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。また、ごくまれに本機とSDカードの親和性不適合なものがあり、本機で正常に動作しない場合や、本機自体が突然に起動できなくなるなどの障害が発生する場合があります。

3: 本体の取り付け方法

■ 取付方法について

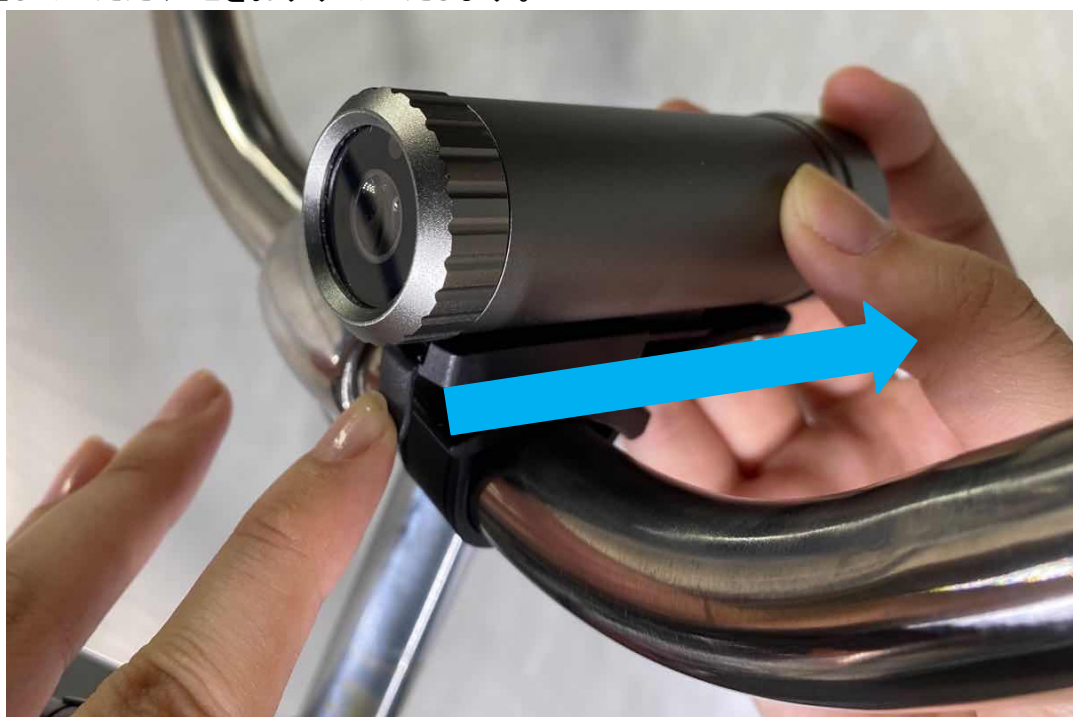
自転車のハンドルバーにゴムバンド付きステーをしっかりと固定してから、本体をステー台座部分とあわせてスライドしてください。

※本体をまっすぐ前へ向けて、「カチッ」となると装着完了です。



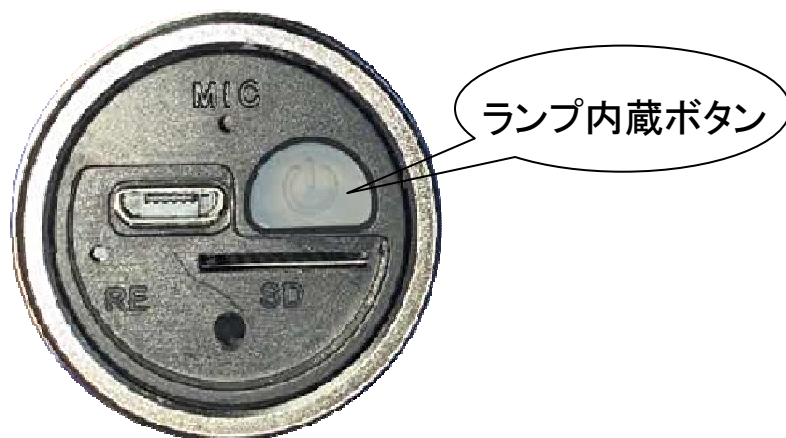
■ 取外し方法について

外す際は自転車のハンドルバーに装着されている本体をゴムバンド付きステーの先端を押しながら本体後方にスライドしてください。万がーのために使用後は、本体を自転車から外して管理していただくことをおすすめいたします。



4: 本体使用方法

■電源(録画START/STOPを兼用)ボタンの操作について



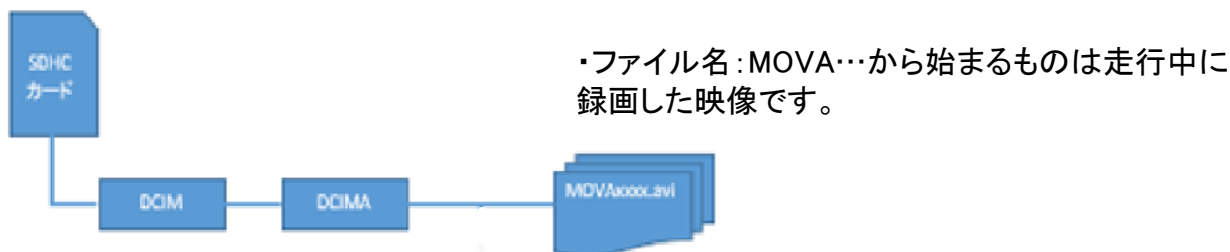
目的	ボタン操作	ランプ内蔵ボタン	動作
電源ON/OFF	電源OFF状態ボタン長押し	消灯→「青」点灯	通電状態になり本体が起動します
	電源ON状態で録画停止5秒～8秒以内にボタン長押し	「青」点灯→消灯	電源を強制遮断し本体を停止します
	なし (自動省エネモードによる電源遮断となります。) ※：注意	「青」点灯→消灯	録画停止から13～20秒後(SDカード容量で時間が異なります。) 電源を遮断し本体を停止します
録画 START/STOP	カード挿入後電源ON状態で5秒～8秒以内にボタン押し	「青」点灯→「青」点滅	録画START
	録画中ボタン押下	「青」点滅→「青」点灯	録画STOP

※注意: 本機の充電中やパソコンとのPCモード接続時は、省エネモードのは動作しません。

5:その他の使用方法

■録画ファイルについて

SDカードを取り出し、パソコンでカードの状態を確認できます。



※本機は自転車ドライブレコーダーです。録画機能稼働中は常時映像を2分毎に1ファイルとして独立して作成/保存を順次していく仕様になっています。

最終的に、microSDカードの容量がなくなると、自動的に履歴の古いファイルから順に、データを上書きしながらあたらしいデータを記録していきます。

※万一のデータ消失に備え、事故に遭遇したら本機の電源を切り、重要なデータが上書きされないように留意しながら、必要なデータは必ずご自身でパソコン等で、別途データを保存することをおすすめします。

■パソコン接続について

本機のUSB電源端子と付属のUSB電源ケーブルを用いて、お持ちのパソコンのUSB端子で本機のSDカードスロットに挿入されているSDカードの状態を確認できます。

使い方:本機を付属のUSBケーブルでPCに接続すると、自動的にPCモードが起動して、本機をUSBデバイスと認識してSDカードを閲覧することができます。

※パソコンのUSB端子経由から本機への充電はできません。必ずACアダプターをご使用ください。

■日時の設定について

microSDカードをパソコンに接続して、オペレーティングシステム標準のテキスト編集アプリ(メモ帳など)で作成することができます。

下記の参考例に従い、文字を入力してファイル名に「time.txt」という名称を付けたデータファイルをSDカードに保存し、あとは通常通りに本機を操作するだけで、変更したい日時を自動的に読み込んで反映します。

※バッテリー充電不足で長期間放置された時などに、本時刻設定をする必要がある場合がまれにあります。(通常は時刻設定されて製品出荷されています。)

例)2021年1月1日12時00分00秒 time.txt - メモ帳

ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)

20210101120000

- ①テキスト編集アプリを起動し、文字を入力します。
※改行、スペース等開けずに入力してください。文字数は14桁全て必須。
- ②入力が終わりましたら、必ず“改行して”保存してください。
- ③保存時のファイル名「time.txt」として、使用するmicroSDカードにコピーすると時刻設定の準備は完了です。
- ④あとは通常操作と同様で、microSDカードをドライブレコーダー本体に挿入すると自動的に設定した時刻から映像を録画します。

6: 注意すべき内容

①本体の汚れ等は、軟らかい布で乾拭きしてください。水や洗剤、液体は使用しないでください。

②レンズ部分の前面保護ガラスを強く押しついたりしないでください、破損の原因となります。また結露した場合は、内部の水滴が蒸発するまでご使用にならないでください。

③赤外線ライトについて

レンズセンサーが暗さを検知し、赤外線ライトを自動的に点灯します。

※赤外線ライトは可視光ではないので、目視では見えません。

※照射中は、危険ですので絶対に覗かないでください。

④リセットについて

本体が作動している際にフリーズした場合や電源ボタンを押下しても反応しない場合は先が細いピンなどで本体操作部のRESETボタンを3～5秒ほど押ししてください。電源が自動的にOFFになります。再度電源ボタンを長押しして再起動をしてください。

※リセットスイッチを押しても、時刻設定や記録された映像は消去されません。

⑤本製品を車輻に取り付け後、十分な充電容量が確保されていない場合や長時間車輻を使用しなかった場合には、本機の内蔵バッテリーが内蔵時計の時間機能を保持できなくなる場合がありますので、設定メニュー画面で「日付/時刻」設定をしていただきますよう、お願い申し上げます。

⑥microSDカードは「書き込み」を繰り返し頻繁におこなう必要があるドライブレコーダーとの組み合わせにおいて、カード自体の半導体チップ内に不整合情報が蓄積されていくことがあります。そのような状態のカードを使い続けた場合。画像の記録保持機能だけでなく、ドライブレコーダー本体に対しても誤動作をともなう障害を誘発してしまうことがありますので、定期的にmicroSDカードをフォーマットしたり、別途市販のmicroSDカードに差し替えていただくことをおすすめいたします。

⑦本製品に同梱されているmicroSDカード以外に、市販のmicroSDカードをご使用になる場合には、クラス、容量の仕様の制約の他に、本機と親和性のない製品も存在します。すべての市販品との製品親和性組み合わせについては、追従できない場合もありますので、あらかじめご理解の上でご使用いただきますようお願い申し上げます。

⑧IPX5(防水/防てき)について

本機は、IPX5の防水/防てき仕様ですが、背面の防水リアキャップを取り付ける必要があります。リアキャップのない状態でのご使用では防水/防てき機能は担保されません。

※レンズ側の保護ガラス及び保護キャップは取り外さないでください。

⑨自動省エネモード移行について

本機は電源投入後に一定時間操作しないと、約13～20秒後に、内蔵バッテリー容量の保護のために自動的に電源を遮断する機能を有しております。

※無操作時間はSDカードの容量や性能、またはSDカードの読み書き状態や本機の処理能力にも依存し、多少の時間差があります。

⑩極端な環境下でのご使用について

自転車に取り付け後、走行せずに直射日光のあたる真夏の炎天下に長時間放置したり、気温の低い状況で、走行中に直接本機に風があたる場合など、内蔵のリチウム電池の発電効率が極端に低下し本来の動作機能を失くなる場合があります。そのような場合は使用をとりやめるか、しばらく常温状態になるまで待ってからお使いください。

7:主な仕様

品名	簡単取り付けサイクルレコーダー	
型番	KH-BDR100	
JANコード	4573197770101	
センサー解像度	100万画素	
レンズ画角	対角120° 水平95° 垂直50°	
ループ録画時間	2分(1ファイル)	固定
データ形式	AVI	
データ解像度	1920x1080(Full HD)	
データフレームレート	30FPS	
データ容量	約512MB/1ファイル(最大2分)	
最大管理数/録画時間 (※1)	15ファイル(8GB)	約30分
	30ファイル(16GB)	約60分
	60ファイル(32GB)	約120分
	120ファイル(64GB)	約240分
LEDライト	赤外光	自動
防塵・防水等級	IPX5	
入力端子	microUSB電源端子	5V/700mA
	microSDHCカードスロット	8~64GB/クラス10以上 (※2)
内蔵バッテリー	リチウム	700mAh
バッテリー稼働時間	約3時間(※3)	
バッテリー充電時間	約4時間	
消費電力	2.25W	
本体サイズ(WxDxH)	30x82x32mm	
本体重量	約90g	
付属品	充電用USBケーブル、防水リアキャップ(ストラップ付き)、 取扱説明書、microSDカード64GB	

- ※1: 録画で生成されるファイルと時間数の値は目安で、撮影する条件によっては異なる場合があります。
また、カードに格納される管理ファイル数はSDカード自体の容量に比例しておりません。
録画ファイルがいっぱいになると、上書きをおこないます。必要なデータは必ずパソコンなどへ保存してください。
- ※2: ご使用パソコン環境によっては、初期化ソフトが必要な場合があります。
- ※3: バッテリー満充電時の自然放電は目安は約2ヶ月ですが、保証値ではありません。

8: 故障かなと思ったら

状態	確認事項
電源が入らない	充電が十分にされていか確認してください。
撮影ができない	・microSDカードが挿入されているか確認してください。 ・電源ボタンをのランプが点灯しているか確認してください。
動作しない、誤作動をおこす	リセットボタンを押して本体を再起動してください。
本体に水がはいってしまう	付属のリアキャップを装着し、しっかり締めてください。
赤外線ライトの点灯しない	本機はカメラセンサー検知で自動点灯します。
録画ボタンを押しても、ランプが点滅しない	microSDカードの読み込みができていない可能性があります。
記録時間がズレている	本機は出荷時に調整していますが、±数分程度の誤差は使用中に発生することはあります。 →本書10ページを参照ください。
市販のmicroSDカードが認識しない	カードのフォーマット形式がFAT32形式であることを確認してください。 →本書7ページを参照ください。
ACアダプターがない	本製品には充電用USBケーブルのみ同梱していますので、市販のACアダプター(定格5V/1A以下)のものをお使いください。

保証書

本保証書は製品本体に対してご購入日から本書に定める保証期間内に故障が発生した場合に本保証書記載内容で無料修理する事をお約束するものです。

修理は必ず本保証書をご提示の上、ご依頼ください。

【無料修理規定】

- 取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合に限り無料で修理させていただきます。
 - 無料修理をご依頼になる場合には、ご購入の販売店に本書を添えてご依頼ください。
 - ご購入の販売店にご依頼にならない場合は、サポートセンターにご相談ください。
- 保証期間内でも次のような場合には有償になります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地異、塩害、ガス害、異常電圧、指定外電源（電圧、周波数）、などによる故障及び損傷。
 - ご購入後の移動、落下あるいは輸送などによる故障及び損傷。
 - 本保証書のご提示がない場合。
 - 本保証書にご購入年月日、お客様名、ご購入販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 消耗品、付属品などを他社製品と交換することによる故障及び損傷。
- 本製品の故障などに伴う二次的損害に対する保証は致しません。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。
- 本規定の変更

当社は、お客様への事前の通知およびその承諾なしに本規定の内容を変更できるものとします。この場合、本保証書の提供条件は変更後の規定によるものとします。なお、変更後の規定については、当社ホームページにより通知するものとします。

ご購入日	西暦	年	月	日
お客様名				
保証期間	ご購入日より 1年間			
機種名	KH-BDR100			
ご購入販売店、住所、電話番号				

株式会社 カイホウジャパン
〒192-0903 東京都八王子市万町 10-1
TEL: 042-686-3645 (サポートセンター)
受付時間: 月~金曜日(祝祭日除く) 10時~17時